

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針等>

「鹿児島信用金庫基本方針5ヶ条」での相互扶助、非営利性を基本理念とする信用金庫の原点を踏まえ、「地域に生まれ、地域と共に歩み、顧客や地域社会から信頼され、支持される共同組織金融機関として更なる確立と地域の活性化を図る」ことを目的とした、「かしんの杜」事業を2011年より取組み、継続的な地域貢献活動を積極的に推進している。

<今期のSDGsに関する重点的な取組、指標及び実績>

三側面	取組の状況	前期の指標	実績
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	「かしんの杜」「緑の杜」事業による間伐事業及び各種自治体への寄付金活動を継続していきます。 2021年度CO2吸収量12トン面積0.3ha	間伐支援(継続事業) 吸収量13トン面積(0.31ha)	間伐支援(継続事業) 吸収量10トン面積(0.31ha)
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	出退勤管理システムでの残業抑制及び、「昼休み時間導入」による働き方改革にて時間外労働時間を削減する。 【2021年度月平均時間外労働時間】 10時間57分	(3年後目標) 月平均時間外労働時間 9時間30分	月平均時間外労働時間 7時間35分
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	従業員の適切な能力開発に向け、資格取得の支援を行う。 【2021年度平均資格合格率】 FP2級40%	(3年後目標) 平均資格合格率 45%	2024年度平均資格合格率 FP2級20%

・「取組の状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組の実施状況やと指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

<今期の評価>

環境面においては、継続事業として間伐支援をおこなっており、直近年度はCO2吸収量10トンとなった。今後も寄付金継続支援していく。  
 社会面においては、月平均時間外労働時間が3時間の減少となり、取り組みの成果が出ている。今後も更なる削減に取り組み働きやすい職場環境を確保する。  
 経済面においては、FP2級の資格合格率が20%と低調であった。今後は環境省認定の脱炭素アドバイザー資格取得者数の増加を図っていく方針。

・SDGsの取組全体について、今期の振り返りや来期の展望などを記載してください。

<次期のSDGs達成に向けての重点的な取組、及び指標>

三側面	SDGsに関する重点的な取組	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	「かしんの杜」「緑の杜」事業による間伐事業及び各種自治体への寄付金活動を継続していきます。 2024年度CO2吸収量10トン面積0.31ha	間伐支援(継続事業) 吸収量12トン面積(0.31ha)
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	出退勤管理システムでの残業抑制実施。働き方改革にて時間外労働時間の削減、有給取得率増加を図る。 【2024年度月平均時間外労働時間・有給取得率】 7時間35分・62.3%	(3年後目標) 月平均時間外労働時間 7時間00分・65.0%

<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	従業員の適切な能力開発に向け、資格取得の支援を行う。 【環境省認定 脱炭素アドバイザー資格取得者数】 2024年度現在 18名	(3年後目標) 脱炭素アドバイザー資格取得者数 30名
--	---	--------------------------------

- ・「SDGsに関する重点的な取組」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

三井住友海上(SDGs)・信金中央金庫・中小企業基盤整備機構・かごしま産業支援センター
---

- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。